



鷹中だより



- ◇校訓「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標「自立 持続 感動」
- ◇重点目標「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL：87-2008 FAX：87-2104 MAIL：takachuu@educet.plala.or.jp

「すべてを変えて」

校長 本田 明路

今年は桜前線の到着も昨年より遅く、少し肌寒い日が続く5月上旬でした。しかし、最近は初夏を思わせる暖かな日も増えました。校舎周辺の水田でも田植え作業が一気に進みました。季節の移ろいの早さを毎日感じています。

13日（月）からは、修学旅行がありました。小雨での出発ではありましたが、午後からは雨も上がり、全行程、天候に恵まれた修学旅行となりました。生徒たちは、「さすが鷹中生！」と思えるぐらい、挨拶面や行動面など、何事にもしっかり意識して臨み、成長を感じることができました。また、25日（土）には、第42回体育大会を開催し、生徒たちの頑張りを御覧いただけたのではないかと感じています。

さて、いよいよ中体連大会や一学期末テストがある6月となります。今まで一生懸命取り組んできた部活動と学習への成果を最大限に発揮しなければならない月です。結果は、生徒たち一人一人違うと思いますし、そこから抱く気持ちも違っていることと思います。

「結果を生かし更なる高みを目指したい」ばかりでなく、「好結果が出ず、まったくやる気が起きない」「努力するだけ無駄だった」など、ネガティブな気持ちをもってしまうこともあるでしょう。しかし、たとえ結果が伴わなくとも努力する経験は大きな財産となり、人の生き方に大きな影響を与えます。

経産省産業構造審議委員などを歴任した福島正伸氏は、次の言葉を記しています。

『無駄な努力はない 成果は出ずとも成長している。』

毎日努力を続けているのに なかなか成果が出ないことがある
しかし 人は毎日、目に見えない成長をしている

昨日と比較すると 成長していないように見えても
一年で比較すると 成長していない人はいない

見えない成長をしていると思えば 努力は楽しくなる
一日だけ努力しても何も変わらない
毎日努力すれば すべてが変わる

（福島正伸『「夢」が「現実」に変わる言葉』三笠書房より）

努力の成果は一朝一夕には現れません。また、どの段階で発揮されるかもわかりません。概して、遅れてやってくることの方が多いのです。

目の前の成果も大切ですが、それに振り回されることなく、目標をしっかり定め、自分と自分の努力を信じて、これから先の「すべてを変えて」いくことを願っています。

第42回体育大会

テーマ

創意工夫

～新たな考えで正解を導く～

5月25日(土)に第42回体育大会を開催しました。

20日(月)から体育大会特別日課となり、体育大会に向けて練習や準備を進めてきました。



当日は雨は降らなかったものの、肌寒い天候の中、生徒は競技・応援ともにとても頑張りました。

保護者の皆様、たくさんのご声援、ありがとうございました。



3年生 修学旅行

5月13日(月)～16日(木)まで、3泊4日の修学旅行に行ってきました。スローガン「一期一会」、人との出会い、場所との出会い、ものとの出会いを大切に、一度しかない経験を大切にしたい願いがあります。

有珠山での防災学習、函館自主研修やラフティング体験などを通して、今の自分よりも成長した修学旅行となりました。



交通安全教室

5月8日(水)にクミアイ自動車の協力を得て、交通安全教室を行いました。シミュレーターを用意していただき、自転車走行の模擬体験を通して、安全な乗り方や交通ルールなどを全校生徒で確認しました。今年度から自転車通学時にはヘルメットの着用を必須としました。事故なく安全に登校してほしいです。



ボランティア活動

5月10日(金)3、4校時、体験的な道徳の授業の一環で、「社会参画・公共の精神」や「郷土を愛する態度」を身に付ける目的で、自分たちが住んでいる場所の清掃活動を行いました。全校生徒が清掃区域を分担し、たくさんのごみを意欲的に拾い、郷土愛を高める活動となりました。



6月

- 3日(月) 常任委員会
- 4日(火) 1年総合農業体験
- 5日(水) 避難訓練
- 7日(金) 全校集会(壮行会)
- 8日(土) 音楽大行進
- 8日(土) 9日(日) 上川南部地区中体連陸上競技大会
- 14日(金) 漢字検定①
- 20日(木) 全校集会(壮行会)
- 21日(金)～23日(日) 中体連上川二地区大会
- 24日(月)～27日(木) 部活動中止
- 27日(木) 28日(金) 1学期末テスト